

事業評価書

様式19

施設名称	酒田市松山スキー場、酒田市平田スキー場	指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日
所在地	酒田市 土淵字大平1-6、田沢字躑躅沢2	評価期間	平成31年4月1日～令和2年3月31日
指定管理者	特定非営利活動法人 まちづくりnet松山 電話番号 0234 - 62 - 2010	施設所管課	教育委員会 スポーツ振興課 電話番号 0234 - 43 - 6658

施設利用状況	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度(計画)	指定管理期間合計
施設開館数(日)						
松山スキー場	155	148	142	82	119	646
平田スキー場	15	17	17	1	15	65
利用者数(人)						
松山スキー場	4,632	3,950	2,992	309	3,000	14,883
平田スキー場	623	1,017	1,002	5	1,000	3,647
指定管理業務の収支(円)						
利用料金収入	3,975,180	3,338,380	2,248,880	502,800	2,150,000	12,215,240
その他収入	500,140	47,799	342,980	57,402	300,000	1,248,321
指定管理料	10,130,000	11,212,000	11,212,000	9,298,788	10,400,000	52,252,788
支出	16,162,891	14,864,196	13,712,956	※ 9,587,548	12,850,000	67,177,591
(うち人件費)	10,976,638	6,106,150	5,968,103	2,938,261	8,600,000	34,589,152
(うち修繕料)	732,333	285,660	69,444	24,200	350,000	1,461,637
差引	▲1,557,571	▲266,017	90,904	271,442	0	▲1,461,242

※ 現金主義による会計処理を行っているが、令和元年度分は令和2年4月に年度をまたいだ支出があったため実質的な収支で記載。

評価項目	評価基準	自己評価	所管課評価
1 履行状況の評価			
1 業務執行に関する事項			
(1) 業務執行体制	業務執行体制(指揮命令系統、各業務の責任者等)が明確になっているか	○	○
(2) 人員の配置	施設の管理運営に要する人員を効率的に配置しているか	○	○
(3) 有資格者の確保	指定管理業務を遂行する上で必要な有資格者を確保しているか	○	○
(4) 職員研修の実施	職員の指導・研修が適切に行われているか	○	○
(5) 労働環境・条件	適切な労働環境や条件が確保され、労働関係法令が遵守されているか	○	○
2 業務手続きに関する事項			
(1) 再委託の禁止	市の承認なしに業務を第三者に委託、請け負わせていないか	○	○
(2) 再委託の管理	再委託先から報告書を提出させ、再委託業務を適切に管理しているか	○	○
(3) 取扱説明書の整備保管	設備・機器等の取扱説明書が整備・保管されているか	○	○
(4) 管理記録等の整備保管	業務日誌や点検記録、修繕・故障履歴等が整備・保管されているか	○	△
(5) 報告書等の提出	業務報告書、事業報告書、事業計画書等が適切に提出されているか	○	△
3 施設の維持管理に関する事項			
(1) 点検・保守	施設・設備の点検・保守は確実に実行されているか	○	○
(2) 清掃・環境保全	清掃・環境保全(植栽、廃棄物処理、害虫駆除等)が適切に行われているか	○	○
(3) 保安・警備	マスターキー等の鍵の管理は適切に行われているか	○	○
(4) 備品等管理	市で準備した備品等に不足がなく、適切に管理されているか	○	△
(5) 施設・設備修繕	リスク分担に基づく、修繕は適切に行われているか	○	○
4 法令遵守・安全対策に関する事項			
(1) 法令の遵守	法令等で定められた書類を遅滞なく提出されているか	○	○
(2) 個人情報の取扱い	個人情報の漏洩、滅失、改ざんの防止等、適正な管理のため必要な措置を講じているか	○	○
(3) 安全対策の確保	事故防止や避難訓練などの対策が適切に確保されているか	○	○
(4) 緊急時の対応	緊急時の連絡網や対応マニュアル等が整備されているか	○	○
(5) 指定管理者の資格	指定管理者の応募資格に抵触する事項はないか	○	○
総括評価 (うち評価対象項目数 20本)		A	B
≪指定管理者の自己評価≫			
1. 業務執行に関する事項 各項目とも計画通り実行出来ました。 2. 業務手続きに関する事項 各項目とも計画通り実行出来ました。再委託に関しては市の承認を得て「松山スキー学校」と業務委託契約を結んでおりスキー学校からの業務報告書も提出されております。 3. 施設の維持管理に関する事項 各項目とも計画通り実行出来ました。 4. 法令遵守・安全対策に関する事項 各項目とも計画通り実行出来ました。			
≪施設所管課の評価≫			
概ね良好			
2- (4) 修繕履歴が作成されていないため所管課評価は△とした。			
2- (5) 提出期限は守られるようになったが、業務報告は月次利用実績のみで市の基準様式による提出とはなっていないため、所管課評価は△とした。			
3- (4) 貸スキー等については、市所有物・前指定管理者所有物・法人所有物の整理がついていないため、所管課評価は△とした。			

評価項目	評価基準	自己評価	所管課評価
2 サービスの質の評価			
1 施設の運営に関する事項			
(1) 開館日等の遵守	開館日・開館時間は守られているか（臨時閉館等の手続きは適正か）	○	○
(2) 使用許可の手続き	施設の使用許可は条例等に従い適切に行われているか	○	○
(3) 接遇対応の状況	利用者への接遇対応は適切に行われているか	○	○
(4) 情報発信	利用促進を図るため積極的な情報発信が行われているか	○	△
(5) 苦情等対応	苦情や要望、トラブル等に適切かつ迅速に対応しているか	○	○
2 施設の利用に関する事項			
(1) 施設の平等利用	一部の利用者への不当な利用制限や優遇措置は見受けられないか	○	○
(2) 利用料金の徴収	利用料金の徴収は適正に執行されているか	○	○
(3) 利用料金の減免	利用料金の減免手続きは適正に行われているか	○	○
(4) 事業の実施状況	事業計画書にある事業が計画どおり実施されているか	△	△
(5) 利用状況	利用者数が前年度の実績（又は当初の目標）を上回った（又は達成した）か	△	△
3 業務水準等に関する事項			
(1) 要求水準の状況	指定管理業務の要求水準は達成できているか	○	○
(2) 経費節減の取組	管理に係る経費を節減するための取り組みはされているか	○	○
(3) 地元貢献	地元貢献に資する取組み（地元雇用・地産地消）が行われているか	○	○
(4) 環境対策	環境に配慮した物品購入、省エネ、リサイクル推進等の対応が行われているか	○	○
(5) 自主事業の状況	自主事業の質は妥当であり、利用者ニーズを捉えたものであるか	○	○
総括評価 (うち評価対象項目数 15 本)		B	B
《指定管理者の自己評価》 シーズン当初からHPに市民スキー教室の全日程や眺海の森感謝祭等のイベントを掲載して利用者の増加を図りましたが記録的な暖冬のため計画した事業がすべて中止になりました。それでも滑走の可否はすぐにHPに掲載し、雪不足で圧雪車が利用できないなか滑走可能な人工ゲレンデ側のみの営業やスキー学校と協力して人力でゲレンデ整備を行い16日間の営業を行いました。 夏季人工ゲレンデ営業は利用者が県内外に分散しているためF B等で情報発信しておりますが、マットの劣化や近隣に人工ゲレンデスキー場が複数オープンしたことにより利用者の減少は著しい状況です。			
《施設所管課の評価》 概ね良好 1- (4) 滑走できない日についても電話番号を配置したことから、電話がつかないという苦情は聞かれなくなった。しかし、HPの更新がされていない部分があったり、冬期間の滑走可・不可の情報提供がHPの更新作業を外部に依頼していることから遅い状況がある。積極的な情報発信とは言えないため所管課評価は△とした。 2- (4) 雪不足により冬期間の事業は実施されていない。正当な評価はできないと思うが所管課評価は△とした。 2- (5) 雪不足によるものが大きい、人工ゲレンデについても減少しているため所管課評価は△とした。			
3 サービスの安定性の評価			
1 指定管理業務の収支	指定管理業務の収支は良好であるか	○	○
2 区分経理の実施	指定管理業務と他の業務の経理区分が整理されているか	○	○
3 経理処理	適正な経理処理が行われており、支払遅延の発生等はないか	○	○
4 現金等の取扱い	現金や金券の取扱い、通帳の管理は適切に行われているか	○	○
5 団体の経営状況	団体の経営状況は良好であるか	△	△
総括評価 (うち評価対象項目数 5 本)		B	B
《指定管理者の自己評価》 1. 指定管理業務の収支 営業日数が極端に少なく売上も減少しましたが経費が大幅に減少し剰余金が発生したため市担当課と協議の上返納しました。 2. 区分経理の実施 当法人の経理規定に従い適切に整理されております。 3. 経理処理 当法人の経理規定に従い適切に処理されており、支払の遅滞もありません。 4. 現金等の扱い 当法人の経理規定に従い適切に行われております。			
《施設所管課の評価》 良好である。 ただし、今年度については、雪不足により開館日が少なく人件費や物件費も例年より少ない状況がある。			
総合評価（各総括評価に基づく評価）			B
《施設所管課による総合評価》 概ね適正に実施されている。		評価実施日	令和 2 年 5 月 29 日
指定管理者選定委員会評価			B
		評価実施日	令和 2 年 7 月 10 日
令和元年度の利用者数は、隣県の人工ゲレンデ整備や雪不足により前年比で大幅な減少となってしまったが、概ね適正な施設運営がなされている。			